

2023 年度

第 18 回「長野県高校生 英語スピーチ・レシテーション コンテスト」実施要領

目的： 高校生の英語学習への動機を高め、広い地域に及ぶ高校生が互いの体験、考えや心情を英語で発表しあう機会と場を提供することにより、高等学校英語教育の目標の一つである「英語による表現力」の育成を支援する。

主催： 清泉女学院大学・清泉女学院短期大学

後援（予定）： 長野県、長野県教育委員会、信濃毎日新聞社、NHK 長野放送局、SBC 信越放送、NBS 長野放送、TSB テレビ信州、abn 長野朝日放送、信濃教育会

日時*： 2023 年 11 月 11 日（土） 13:00～17:15
Opening Ceremony: 13:00 - 13:15
Recitation Division: 13:15 - 14:15
Speech Division: 14:30 - 16:00
Closing Ceremony: 16:30 - 17:15

*応募人数により、多少の
時間変更を行います。
応募締切後に送付するプ
ログラムのスケジュール
が最終となります。

場所： 清泉女学院大学・清泉女学院短期大学（上野キャンパス） F301 教室

内容：

第一部 《レシテーション・コンテスト》

- (1) 主催者から事前に与えられた以下の課題を暗唱する。
An Imagined Letter to an English World War I Soldier
- (2) 1 人 3 分程度

第二部 《スピーチ・コンテスト》

- (1) テーマ：新型コロナウイルス感染拡大の影響から学んだこと
What I've found during the coronavirus pandemic
※上記をタイトルにする必要はありません。
- (2) 1 人 4 分以内。4 分超過の場合は減点

※今年度のコンテストにおけるテーマ設定の理由

昨今の世界情勢や日常生活の変化を目の当たりにしたことを題材とし、自らの思いや考えを表現する力の養成をねらいとしている。「思考力・判断力・表現力」

- 応募資格： 高校生の男女（英語を母語としない者）
1 校 2 名以内（speech と recitation 合わせて 2 名以内）

- 応募方法：
コンテスト応募者は、清泉女学院大学・短期大学ホームページ (<http://www.seisen-jc.ac.jp>) の申し込みフォームより、必要事項を入力して送信する。

※ Speech 部門は、後日 Script を以下のアドレスに添付しメールで送信する。
清泉女学院 コンテスト係 (sjc-speechcontest@sjc-nagano.ac.jp)

- 応募・送付締切：

「応募用紙」の送付	9 月 26 日（火）
・ Recitation の録音音声ファイル（応募者が多かった場合のみ）* ・ Speech の Script	10 月 25 日（水） ※厳守のこと

(* 「レシテーション」部門への応募者が 18 人を超える場合には、事前に「録音音声ファイル」による予選を実施。当日は、予選通過者による本選を行う。)

注意：参加生徒と引率の先生方は、この「実施要領」を読んだ上で、準備を始めてください。
 質問がある場合は、遠慮なく、清泉女学院 コンテスト係 (sjc-speechcontest@sjc-nagano.ac.jp) までお問い合わせください。

■ 表彰：

	Speech/Presentation contest	Recitation contest
長野県知事賞	1位 1名 カップ・賞状／副賞(図書券)	1位 1名 カップ・賞状／副賞(図書券)
長野県教育委員会賞	2位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)	2位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)
信濃毎日新聞社賞	3位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)	3位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)

■ 審査基準：

(1) Recitation Contest

- ・所要時間は約3分。
- ・課題の原稿と暗唱が著しく異なる場合は、失格となる。
- ・原稿の持ち込みは可能とする。
- ・評価の観点と配点は下記の通り。

評価の観点	配点
理解と表現 (Interpretation & Expression)	40
発音 (Pronunciation)	40
暗唱 (Memorization)	20

(2) Speech Contest

- ・所要時間は、4分以内(厳守)。4分超過の場合は減点となる。
- ・予め提出した原稿とスピーチの内容が著しく異なる場合は、失格となる。
- ・原稿の持ち込みは可能とする。
- ・評価の観点と配点は下記の通り。

評価の観点	配点
内容と構成 (Contents & Organization)	40
発音 (Pronunciation)	20
スピーチと暗唱 (Expression, Delivery & Memorization)	40

■ ガイドライン/Speech guidelines:

目的：新型コロナウィルスの感染拡大という未曾有の事態における自分の経験を踏まえ、日常生活について考えたこと、気づいたこと、提案などについて論理的かつ聞き手にわかりやすく表現し伝える。

対象：日本に興味のある他の国の方を聴衆の対象に想定する。

内容：一貫性があり、かつオリジナリティのある内容にすること（具体的な例や自分の経験などを含める）。

Purpose: Discuss what you have learned or noticed during the coronavirus pandemic. Be sure to mention how our lifestyle has changed, what we noticed, or what our future society will look like.

Audience: Imagine you are speaking with someone from another country who is interested in Japan.

Content: Personalize this topic and organize logically. You might talk about your experience under the coronavirus pandemic; for example, how your community was affected, how you felt, what has changed, and so on.

【お問い合わせ】

〒381-0085 長野市上野 2-120-8 URL: <http://www.seisen-jc.ac.jp>
 清泉女学院大学・清泉女学院短期大学 学生支援部内 英語コンテスト係
 Tel: 026-295-1312 Mail: sjc-speechcontest@sjc-nagano.ac.jp